



倉二だより

学校だより

9月号

令和5年8月30日

舞鶴市立倉梯第二小学校

2学期のスタート！

暦の上では立秋が過ぎましたが、まだまだ猛暑日が続いています。

お盆のさなかに襲来した「台風7号」は、土砂災害や橋・道路の損壊、床上・床下浸水など、舞鶴市や近隣の市町に大きな被害をもたらしました。被災されました多くの皆様に心よりお見舞いを申しあげますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。



夏休みの間空っぽの下駄箱をみると寂しかったですが、本日より2学期がスタートし、静まりかえていた学校に活気がもどってきました。長い休みを活かし、継続して何かに取り組んだり、家族の一員としての役割を果たしたり、家族でゆっくり過ごしたりと、きっとそれぞれに有意義な時間を過ごしたことと思います。その間、子どもたちが大きな怪我もなく安全に過ごすことができましたのは、地域の皆様、保護者の皆様の温かい見守りのおかげです。本当にありがとうございました。

ひまわりは「向日葵」と書くので、太陽の方に向きを変えながら花を咲かせているのだと思っていたのですが、それは成長中のころだけで、成熟したひまわりの花は東を向いているという話を聞きました。「本当にそうなのかな？」と、倉二に咲いているひまわりを見に行ってみると、なんと東を向いて花びらを開けようとしていました。町に咲いているひまわりはどうなのかと気を付けて見ていると、東を向いて咲いているものがほとんどでした。なぜ東を向くのかと思い調べてみると、諸説ありますが、朝日でひまわりの花を温め、多くの昆虫を呼ぶためであると書いてあるものが多くあり、植物の知恵に感動しました。



「ほんとかな？」「なぜだろう。」と、疑問に思うことは、自然の中にも身の回りにもたくさんあります。また、知っていても（聞いたことがあっても）、実際に体験したり、理由を知って納得したりすることで感動があり、次の意欲につながっていきます。大人の私たちでもそうなのですから、子どもたちにはなおさらそうであってほしいです。いろんなことに関心を持って、世界を広げて行ってほしいと思います。

2学期は一年で一番長く、運動会など、全校で取り組む行事があります。ただこなしていくだけでなく、行事に向けて考えたり話し合ったり、めあてを持って準備や練習をしたりする中で子どもたちは力を付け、学級としても学年としてもさらにまとまっていきます。それぞれの行事が子どもたちの成長の節目になるよう取り組んでいきたいと思ひます。

引き続き、地域、保護者の皆様のご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

校長 野田 千鶴 教職員一同